



山前中学校 学校だより
令和4年度 第20号
令和5年3月10日

62名の3年生、卒業おめでとう！

本日、本校第76回目の卒業式を挙行しました。高校入試の合格発表が来週に控えおり、感染予防の観点から今年度も来賓のご列席はありませんでしたが、卒業生とその保護者、在校生、教職員が参列し、晴れの門出を祝いました。式後の外で行われた卒業生の見送りは、参加者全員がマスクを外して（任意）、素顔でのお別れとなりました。ウィズコロナの中学校3年間を乗り越えた3年生を心からRESPECTします。

3年生の保護者の皆様には、3年間に渡り本校教育に対しまして、深いご理解と温かいご支援を賜り、誠にありがとうございました。お子様の多感な中学校3年間は、通常と違った日々となりましたが、お子様たちはけなげな上に、従順かつ素直に諸活動に取り組んでおりました。不満に意地を焼いたり、嫌気を態度に出したりすることもなく、やれることに真剣に取り組んできた月日だったように思えます。中学生らしくて、親近感のわく、毎日のように見てきた3年生とお別れするのは寂しい限りです。

山前中学校の卒業生として、今後も胸を張って前進していくよう期待します。

（裏面に卒業式の式辞を掲載しました）

【同窓会入会式】

6日（月）多目的室にて、服部正一郎同窓会長のご臨席の下、令和4年度の同窓会入会式が行われ、62名の3年生が同窓会に入会しました。これで本校の同窓生は11837名となりました。

式典には飯島、大島の各副会長にご臨席をいただきました。入会生代表で上野愛郁菜さんが「3年間で培ったがんばりの精神と卒業の感激を生涯忘ず、山前中学校の同窓生として誇りをもち、その名に恥じぬよう精進していきます。」と誓いのことばを述べました。今年度の理事および表彰者は次のとおりです。

同窓会理事：1組 斎藤 康太 渡辺 笑彩
2組 岡野 陽向 上野愛郁菜
優良生徒：1組 竹澤 華恋 高山 拓也
2組 田谷真輝志 吉澤 由菜



« 3年生関係 表彰 »

下野教育美術展 絵画の部 銀賞 塩野谷織
栃木県中学校体育連盟 体育運動優良生徒 小林琉大 黒崎 舞
栃木県中学校体育連盟 優秀選手 および 有望選手 [新体操] 吉上夢萌
芳賀郡市中学校体育連盟 優秀選手 [野球] 柳田優光 [剣道] 竹澤華恋
[陸上競技] 黒崎 舞 [柔道] 山崎花梨
関東吹奏楽連盟賞 宮田萌加
栃木県吹奏楽連盟賞 加藤愛蘭 加藤桜子 加藤美咲 加藤瑞稀 柳岡音愛 柳 和輝
加藤杏珠 高野好晴 高橋直花 塚田紗心 吉澤由菜
芳賀郡市教育祭 模範生徒 加藤杏珠
篤行善行少年 塩野谷織 仁平桜愛
真岡市教育祭 優良生徒 加藤愛蘭 高橋直花
真岡市社会福祉協議会 模範生徒 廣沢里胡 飯島 桃
国際ソロプロチミスト 努力賞 高野好晴
9か年皆勤 廣沢里胡 柳 和輝 渡辺笑彩 岡野陽向 加藤杏珠
3か年皆勤 飯塚明花里 萩原 奏 加藤瑞稀 黒崎 舞 篠原夢愛 仁平桜愛
林 快青 柳岡音愛 山崎花梨 金敷優来 亀倉 旬 福田大希
細谷駿太 吉上夢萌

祝

Yamakita

【第76回卒業式 式辞】

厳しい冬の寒さが一気に去り、今日の佳き日を祝福するような春本番の陽気に包まれ、全校生徒、卒業生の保護者の皆様、全教職員が一同に会し、本校第七十六回卒業式を挙行できますことに、この上ない喜びを感じております。

本日、山前中学校を巣立つ62名の卒業生に、只今、卒業証書を手渡しました。卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

令和2年4月8日、皆さんはこの体育館で入学式を行い山前中学校の生徒となりました。制服に袖を通し、夢を抱いた中学校生活が始まりました。しかし、入学式の3日後から臨時休校。新型コロナウイルス感染症の影響で、6月1日に学校が再開されるまで、自宅待機を余儀なくされました。6月ともなれば新しい友達ができ、中学校の学習や部活動が始まり、中学校生活が軌道に乗ってくるころ。2か月遅れでの中学生活のスタートとなりました。そんな状況に、嫌気を覚えたり、中学校生活に希望を失ったりすることもあったかも知れません。しかし、翌年の4月、2年生に進級した皆さんを見たとき、先生方や先輩方に従順な姿勢、後輩に優しく接するけなげな姿から、その余波など感じさせない心の強さを教えられ、感動すら覚えました。

そんな素直で面倒見のよい皆さんのが最上級生となり、山前中をリードしたこの1年。本校にとって、大変意味のある一年でした。感染症がおさまる気配が一向に見えない中、本校では休校も閉鎖も一度もなく、予定していた行事や活動を全て実施できました。

6月、多くの3年生が卒業文集で思い出をつづった、奈良・京都への修学旅行。初めての関西、初めての新幹線という人もいたでしょう。そして、家を離れ友達同士で泊まるのも、中学生になって初めてだったはずです。3日間のベストメモリーは奈良の大仏ですか。京都での班別行動ですか。いや、友達と語り明かした旅館の夜だったかも知れませんね。

2学期、実行委員の動きが際立ち、全校生徒のいい表情が目立った運動会。そして、りんどう祭で披露した完成度の高い合唱とライブパフォーマンス。強風が吹き荒れる中、櫻と友があつたから走れた校内駅伝大会。全てが山前中の歴史に刻まれた、微笑ましい足跡です。

そして、この3年間、学校生活において行動制限を一番受けたのは部活動だったと言えます。私は全ての部の大会、コンクールに足を運びました。感染者が増えると、すぐに活動自粛。目標として頑張ってきた大会までもが中止となることもありました。練習が十分にできず、もう少しやりたいと思うことも多かったことでしょう。しかし、大会での皆さんを見ると、笑顔で本番を楽しむ姿、しのぎを削る場面での真剣な眼差し、劣勢なときにも仲間の声援を受けはね返そうとする必死な表情。私は、3年生のひとつひとつの場面に胸を熱くし、さすが山中生だと誇りを感じました。

私は、人間が成長していくためには、楽しい集団生活を送りながらも、時には我慢や辛抱の経験が必要だと考えています。ウィズコロナの時間が長かった3年生の皆さんにはこの3年間の生活で、我慢や辛抱が自然に身についた学年です。本当はもっとやりたくても、我慢せざる得なかつたことがいくつもあったはずです。制約が多かった中学校生活を生き抜いた皆さんだからこそ、これから的生活で何か大きなことを成し遂げられる信じています。皆さんのがここを巣立ち、新たな生活に慣れた頃、新型コロナウイルス感染症の法的扱いが変更される見込みです。さあ、皆さんの出番です。この3年間で蓄えたエネルギーを燃やすときです。自分の決意で物事を始めたら、何があっても諦めないこと。自分の手で何かを創り出そうとすること。やれない理由を探し、それを主張するのではなく、今できることを、そしてできる方法を探すことが大切です。コロナ禍の中学校生活は、消化不良のことも少なくなったかも知れません。しかし、その日々を耐え、乗り越えた皆さんのが学んだことは、皆さん的人生に間違いなく生きていかなければなりません。

保護者の皆様に申し上げます。お子様のご卒業、誠におめでとうございます。中学校3年間を終え、心も体も立派に成長したお子さまの姿に、感慨もひとしおのこととご推察いたします。お子さまは、昨年立志を迎え、つい先日は高校入試を経験し、ひとつずつ節目を越えてきました。これまでの15年間、手塩にかけて育んでこられたお子さまは本日、義務教育の課程を修了します。本校を卒業し、4月からは新しい希望を抱いて、新しいステージで、新しい生活のスタートです。どうか引き続き、優しく、厳しく、見守り、励ましくださいますようお願い申し上げます。

卒業生の皆さん、いよいよ旅立ちの時です。1, 2年生、そして私たち教職員は、皆さんとここで出会い、ともに過ごすことができて幸せでした。今まで、本当にありがとうございます。

現在は活動停止中の音楽グループいきものがかりの「YELL」という曲には「さよならは悲しい言葉じゃない。それぞれの夢へと僕らをつなぐエール」と歌われています。

3年生の卒業を心から祝し、皆さんこれからにエールを送ります。

「がんばれ！ そして、さようなら！」

